

非常勤講師の募集について

このたび本学では下記の要領により非常勤講師を募集することとなりました。

1	専門分野	人文社会科学分野
2	仕事内容 (担当科目と業務)	<p>担当科目:「現代美術論 A」、「現代美術論 B」(主に、ビジュアル・アーツ専修学生が3年次から自由選択する専修科目、2単位、講義科目。)</p> <p>開講学期・曜日・時限:「現代美術論 A」(春学期)、「現代美術論 B」(秋学期)。 (曜日・時限は要相談)</p> <p>内容: 本授業は、現代美術に関して、広い視野をもって今日に至るまでのプロセス(歴史・主要な美術家や作品)、コンセプト(考え方)等を分かりやすく講義する科目である。さらに、現代美術に隣接する分野の最先端の芸術についても講義し、現代美術、芸術への理解を深める科目である。授業の A と B の切り分け方は応募者に任せる。</p> <p>回数:それぞれ一回1コマ×14回(各回100分授業)</p> <p>上記、「現代美術論 A」、「現代美術論 B」は、どちらか一つの応募も可能である。</p> <p>※審査の結果、A、B どちらか1つの科目の任用となる可能性もある。</p> <p>※対面授業ではあるが、新型コロナウイルスの状況によっては Zoom を使用したオンライン授業や、対面とオンラインを同時に行うハイブリッド授業となる可能性がある。</p>
3	職名及び人員	非常勤講師1名
4	採用予定年月日	2022年4月1日 任期:任期は1年。※再任有り。
5	応募期限	2021年12月15日(水)までに書類必着
6	応募資格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 本学の建学の精神、教育理念に賛同し、熱意を持って取り組めること。 2) 関連専門分野において博士または修士以上の学位を有すること。 3) 本学学生のレベルに応じた創意工夫を凝らし、知的好奇心を刺激する授業を展開できること。 4) 授業方法や成績評価等に関して、本学および学群の方針に従うこと。 5) 当方指定日時の二次審査に来校出来ること。(交通費は自己負担)
7	応募書類	<ol style="list-style-type: none"> 1) 履歴書 A4 版(桜美林様式)、写真貼付、電話番号、E-Mail アドレスを明記のこと。要捺印。 2) 教育・研究業績書 A4 版(桜美林様式)。要捺印。 3) 主要研究業績3点。著書・論文の現物(別刷、コピー可) 4) 担当予定科目の14回(1回100分)のシラバス案。 5) 着任後の教育・指導に関する抱負(1,000文字程度)。
8	選考方法	<p>一次審査は書類審査による。</p> <p>一次審査通過者に対し、二次審査(模擬授業および面接)を2022年1月22日(土)に実施します。</p> <p>模擬授業は A,B それぞれの授業計画の一部を各20分間で講義する(計40分、どちらか一科目の応募の場合は、その授業のみ)。PCの持ち込み可。RGB D-Sub15ピン、HDMIが接続可能な液晶プロジェクターを用意します。</p> <p>※面接(二次審査)は状況によっては Zoom によるオンライン面接となる場合もあります。</p>
9	待遇	本学非常勤教員規程による。
10	採否の通知	<p>一次書類審査通過者にはメールで連絡をします。その他については書面で連絡します。</p> <p>※審査の過程に関するお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。</p>
11	応募書類の送付先	〒194-0032 東京都町田市本町田2600-4 桜美林大学 東京ひなたやまキャンパス 非常勤教員公募係

		<p>※封筒の表面に「芸術文化学群非常勤講師(現代美術論 A・B)応募書類在中」と朱書きし、簡易書留またはレターパックプラスで郵送してください。</p> <p>※ 応募書類は返却いたしません。</p>
12	連絡先	<p>桜美林大学 芸術文化学群 人事採用担当</p> <p>E-mail: geibun@obirin.ac.jp</p>
13	個人情報の取扱い	<p>ご提出いただいた履歴書等の個人情報は、採用選考のために利用します。</p> <p>採用が決定した方の個人情報については、採用後の雇用管理資料として引き続き利用し、その他の方の個人情報は、採用試験終了後、本学が責任をもって処分します。</p>